



白糸財産区だより

白糸財産区だより
第 34 号
令和5年1月1日
発行 白糸財産区
印刷 (株) 緑星社

年頭によせて

富士宮市白糸財産区管理者
富士宮市長 須藤 秀忠



新年明けまして
おめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、日頃より、白糸地区の皆様には、白糸財産区の管理運営はもとより、市政運営への多大なる御理解、御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

また、昨年8月に執行されました白糸財産区議員選挙において、新たに議員となられました皆様、また、引き続き議員とな

と感謝を申し上げる次第であります。

本市は、国際社会の一員として、脱炭素社会の実現に向けて2050年までに「酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す」「ゼロカーボンシティ宣言」を行います。「富士山の恵みを次世代につなぐ地球にやさしいまち」を地域環境の理想像に掲げ、脱炭素社会の実現に向けて官民一体となつて取り組んでおり、市域の65%を占める山林の保全は本市の重要な施策となります。

先人たちが継承されてまいりました白糸財産区の区有林は、全国の財産区や林業関係者が視察に訪れるなど他の模範となっております。これまで区有林を大切に守り、育てられた財産区議員の皆様をはじめ、白糸地区の皆様が改めて敬意と感謝を申し上げます。

結びに、白糸地区の益々の御発展を心より祈念申し上げますとともに、皆様の御健勝と御多幸をお祈りし、新年の御挨拶といたします。

白糸財産区有林は「宝」

白糸財産区議会議長 佐藤 俊治



新年明けまして
おめでとうございます。

昨年の選挙で、第19期の議員に推され、3期目の議員として頑張っていく所存です。今後とも区民の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、特別地方公共団体である白糸財産区は、地域住民の福祉向上や公共施設の整備を行ってきました。

これらのことは、先代の白糸区民にボランティア植林をしていただいたことにより、このような恩恵を受けることができました。この植林活動が、市、県、国に認められ昭和40年代は、植林、造林、部門で数々の表彰を受けてきました。また、林道部門では、昭和50年代に育林部門でも表彰を受けました。平成7年に林野庁より、天子

財産区議員二期目に向けて

副議長 堤 昌之



新年あけまして
おめでとうございます。

新たな年に

白糸出張所長 佐野 英則



新年明けまして
おめでとうございます。

日ごろより、出張所業務に對しまして、財産区議員の皆様を始め、地域の皆様に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

出張所は、証明書発行など地域の皆様の身近な窓口としての業務と白糸財産区の管理運営が主なものとなっております。

財産区活動へのご理解、ご協力ありがとうございます。

目になります。まだまだ経験も浅く何もできておりません。昨年は、コロナ禍の中での活動でしたが、議員の奉仕作業として林道整備を行いました。林道整備が出来ておりませんと、材木の搬出、重機の搬入などを

財産区議員2期目に向けて

財産区活動への理解、ご協力ありがとうございます。

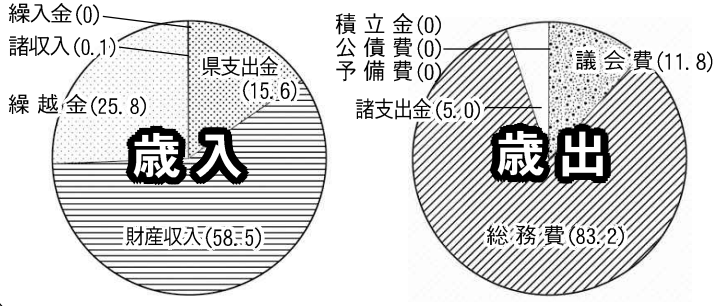
今年度の財産区運営業務についても皆様の御理解、御協力をいただきますが、着実に進めてまいります。

結びに、皆様にとりまして、新たな年が輝かしくなるとともに御健勝と御多幸を祈念し、挨拶とさせていただきます。

財産区の予算・決算

歳入		単位(千円)		歳出		単位(千円)	
区分	令和4年度当初予算額	令和3年度決算額	区分	令和4年度当初予算額	令和3年度決算額		
県支出金	6,638	7,227	議会費	4,920	3,538		
財産収入	17,648	27,214	総務費	29,412	25,020		
繰入金	1	0	積立金	1	0		
繰越金	16,503	12,016	公債費	1	0		
諸収入	2	53	諸支出金	5,528	1,500		
合計	40,792	46,510	予備費	930	0		
			合計	40,792	30,058		

令和3年度決算の構成比(円グラフ)



行うのに大変なことになると思います。少しでも協力できたことで、林道整備の大切さを身をもって体験いたしました。

これからは広大な区有林のパトロール、財産区運営の収支、林業管理の流れを議員の立場で経験して、役立てていきます。区民の皆さん、引き続き財産区へのご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

ており、その一つとして森林が注目されております。森林には、光合成により二酸化炭素を吸収する働きがあり、森林を守ることで、地球温暖化対策へ貢献していると改めて認識し、先人から引き継いだ森林という財産の管理運営に携わること、その責任の重さを痛感しております。

次世代につなぐ



総務委員長 井出光彦

新年あけましておめでとうございます。

昨年の8月に新人議員となった狩宿区の井出でございます。白糸財産区議員は初めての経験で右も左もわからない状況でありましたが、就任直後の勉強会・財産区議員としての今後の活動内容が見えてきました。白糸財産区は昭和33年4月に誕生していますが、その歴史は明治44年まで遡ります。先代の血のしむような苦労の末、大正3年に600歩の植林が完了し、現在の白糸財産区の母体となったということです。

財産区議員に就任して

財産区議員の仕事の一つに財産区有林パトロールがあります。毎月2回、議員2名のチームで山林内の状況(道路状況、不審車両、ゴミの投棄、倒木、獣害、水辺林、下層植生、水系の濁りなど)の調査を行い、パトロール日誌に記録し処理しています。また、議員活動として毎月の運営協議会、四半期ごとの全員協議会があり、報告事項や協議案件について審議を行っています。



営林委員長 小池日出人

新年あけましておめでとうございます。

皆様の益々のご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

創立43周年記念市(森林認証材)

昨年11月18日に静岡県森林組合連合会富士事業所の創立43周年記念市を見学致しましたが、長年林業に携わってきた私も市の見学は初め



木材の記念市の視察に行きました。沢山の杉、檜、ケヤキ、松、クス、カシなどがあり、白糸財産区有林から出荷された檜は森林認証を取得した材であることを確認してきました。今回の視察において特に感じたことは、直径が大きければm当たりの単価が高いというわけではなく、後目的に応じて歩留まり率を考慮し入札をするとのことでした。今回の入札で4万円/m台が出たのは16センチから20センチでした。

素人目で見ると、「苦労して育てた割に安い」と感じました。しかし、今回の記念市においては白糸財産区の木材が一番の高値を付けておりました。これは先代たちの優良な材をつくるための枝打ち、間伐、下刈り等の森林管理の手入れの賜物といえると思われまふ。白糸財産区議員として、子供や孫たちの世代に先代たちが守り育ててきた森林をうなげていくために、微力ながら努力したいと思ひます。

新人議員として



総務委員 馬飼野一正

新年あけましておめでとうございます。

昨年8月より白糸財産区議員として仲間入りさせていただきました。議員となり全く財産区の事が分からない中で、定例議会、運営協議会を通して改めて白糸財産区の歴史と重みを感じ、豊かな環境資源を次世代へ繋いでいくべく、身の引き締まる思いでございます。

勉強会は、様々なことを教わり

財産区議員になって



土木委員長 植松正巳

新年あけましておめでとうございます。

皆様方の今年一年が、ご多幸でありますよう、心より(祈念)申し上げます。

原区一町内の財産区議員として

先輩たちが長年かけて大切に守って

下降気味ですが等が考えられまふ。特に③につきましては、先人に感謝しありがとうございます。私は零細な林業の会社を経営してはいますが、議員としてはまだまだ分からぬ事はあります。他の議員様達と一致団結、切磋琢磨して、白糸財産区の益々の発展に尽力する覚悟でございますので、皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

また、昭和33年の財産区設立以降、白糸地域福祉事業としての貢献が累計で7億円余りと知り、私が小学校3年の時に財産区からの寄付により校舎の建て替えが行われた事がよみがえり有難さを感じると共に、先人達が守り続けてきた地区民共有の財産を活かし、持続可能な森林経営を目指して任期を全うしていく所存です。

なにごとはじめての経験となりますので何かと不都合な点もあろうかと思ひますが、日々勉強と思ひ、自ら見て触れて感じながら森林パトロールに努め、区有林を管理していきます。財産区議員として、財産区発展のため、区民並びに経験豊かな先輩方のお力添えをいただきながら、一杯務めて参りますので、ご理解とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

白糸財産区議員一年目



営林委員 伊原謙治

新年あけましておめでとうございます。

本年が皆様にとって幸多きことを祈念いたします。

8月スタートした第19期財産区議員の勉強会、運営協議会、定例会に参加して、少しずつですが財産区の存在価値、議員の役割と責任が分かってきました。

また、現在白糸地区は年々と過疎化が進み、今後これだけの人がこの先白糸の地に残りこの財産区を継承していくのも不安であります。不安ばかりではありませんが若手議員として積極的に先輩議員の方々と多くを学び、白糸財産区を守れる様に4年間の任期を全うしていきたいと思ひます。

白糸財産区議員の一員となって



総務委員 佐野健太郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年8月から、白糸財産区議員となり、4ヶ月が経過いたしました。自分には恥ずかしながら、白糸財産区という名前を知りましたが、実際にどのような活動をしているのかは

が先人が長きにわたり引き継いでくれたこの財産を、次代の人たちにもたくパトロンが渡せるように考え、行動していきたいと思ひます。

財産区議員の役割



営林委員 齋木義弘

新年あけましておめでとうございます。

昨年半野区より新たに白糸財産区議員入りさせていただきました。数ヶ月の日々が過ぎました。

当選直後より運営協議会、議員勉強会、法的位置付け、財産区に関わる関係法令、山の神祭事、馬頭観音祭事、水神さん祭事、区有林内パトロールと各年間スケジュール等の説明を受け、議員の責任と重さを感じています。

また、森林認証制度(SGPR)更新については初めて聞く内容でした。様々な事を耳にして、今後、先人が長年にわたり管理されてきた財産区の山を守り、営林委員として区民の皆様のご理解と、ご協力、ご指導を頂き、次世代に引き継ぎたいと思ひます。

財産区議員になりました



営林委員 秋山徳浩

新年あけましておめでとうございます。

昨年8月に、白糸財産区議員として仲間入りさせて頂きました秋山です。私は、林業とは全く無縁のジジマの養殖場の二代目です。

ただ、先方向向の私が、初めて山のパトロールに先輩議員の佐藤さんと行った時には「こはだこ？私には誰？」状態でした。ただ、先人たちが長年にわたって管理・育成してきた財産区の山を見ると、迫力さえ感じましたことを覚えています。

議員の仕事はまだ慣れませんが、少しずつ学ばせていただきます。微力ではございますが、4年間、議員の仕事に全うしていく所存でございます。

新人議員としての抱負



土木委員 渡邊敏一

新年あけましておめでとうございます。

昨年8月に議員に就任させていただきました。

これまで、勉強会・運営協議会・定例会・財産区パトロール等に参加しました。先日、県森林組合連合会富士事業所に伺った際、白糸財産区の木材に森林認証のラベルが表示されているのを見て、しっかりと管理された木材であることが認識されました。

また、白糸財産区は、森林管理において全国的にも優れた財産区であることが確認されています。世界遺産富士山麓のすばらしい環境のもと、この財産を後世に伝えていければと思ひます。

白糸財産区新議員になって



土木委員 筒井一夫

新年あけましておめでとうございます。

コロナも打ち勝って新年のスタートとして前進してがんばっていききたいと思ひます。

班から白糸財産区議会議員を受け継ぎ承るに返事をしましたが、富士宮市白糸財産区議会議員として当選証書をいただき、私には大変な任務が4年間あることを認識しました。

白糸会館出張所の新しい庁舎での年3回の定例会、また区有林のパトロールや森林整備、作業道の管理等、いろいろな任務があります。毎日が勉強の日々ですが、先代からの白糸財産区の歴史をかみしめて、白糸財産区議員としての任期4年間に区民一体となって努めてまいりますので、何卒ご指導、ご協力をお願いいたします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。